

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム川口結いの家

目標達成計画

作成日: 令和 3年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | 大雨等による水害の避難マニュアルが作成されておらず、避難訓練も実施できていない。 | 水害に関する避難マニュアルを用意し、それに基づいた避難訓練を職員、ご利用者と実施する。 | 法人内の防災チームと連携し、マニュアル作成を行ない、必要物品の準備、避難訓練の計画を行なう。新型コロナウイルスの感染状況と気候を踏まえ、避難訓練を実施する。 | 12ヶ月 |
| 2 | 11 | 毎月のスタッフ会議にて意見交換は行なえているが、管理者が職員個々の意見や思いを聴く機会が限られている。 | 定期的に面談の機会を設け、職員個々の思いや意見を傾聴し、モチベーションやサービスの向上を図る。 | 3か月に一度の機会で行なう。面談を実施する。(4月・7月・10月・1月の年4回) | 12ヶ月 |
| 3 | 36 | 1ユニットの小規模な施設であるため、ご利用者様との距離感が近い。そのためなれ合いによって言葉や態度に丁寧さや礼儀を欠いてしまうことがある。 | 距離感は安心感に繋がるため、上手に距離感を保ち、ご利用者様に対してなれ合いにならないようにする。言葉や態度は常に意識して接していく。 | 毎月のスタッフ会議内にて自身の行動を振り返り発表してもらう。反省点や気づき、他者からの視線を意識することで、言葉遣いや態度を修正し、サービス向上に繋げていく。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。